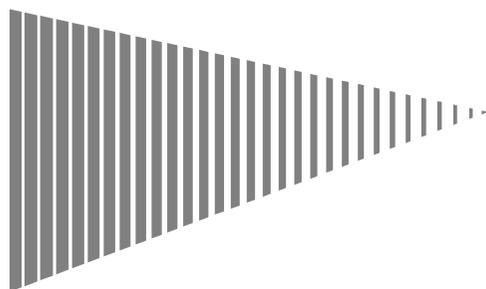


EYアントレプレナー・オブ・ザ・イヤー (EY Entrepreneur Of The Year)



EY 新日本有限責任監査法人

Building a better
working world

EY アンブレプレナー・オブ・ザ・イヤー (EY Entrepreneur Of The Year)とは

▶ 「EOY」とは

- ▶ 1986年にアーンスト・アンド・ヤングが創設した起業家表彰制度です。
- ▶ 活躍する起業家の努力と功績を称えるとともに、その姿をロールモデルとして紹介し、後に続くアンブレプレナーの輩出を支援しています。
- ▶ 現在、世界約60カ国、145以上の都市で開催されています。
- ▶ 世界各国でEOY代表に選出された受賞者はWorld EOYに参加します。
- ▶ WEOYは、2001年より毎年モナコ公国モンテカルロにて開催されており、参加起業家の中から“The best of best”として、その年の世界を代表する起業家“World Entrepreneur Of The Year”を選出・表彰します。

▶ EOY Japan

- ▶ 日本においては、EOY Japanとして2001年より実施しており、今年で13年目を迎えます。
- ▶ 日本のアンブレプレナーを国際的なステージに輩出する表彰制度です。

EOYの審査基準

- ▶ 主に3つの視点で審査いたします。
 - ▶ 創造性・革新性 (Innovation / Originality / Entrepreneurship)
 - ▶ 事業に対するビジョン、社会への影響力など、起業家として創造性・革新性を評価します。
 - ▶ 起業家としてのストーリー、チャレンジ精神、後進へのロールモデルとしての影響力やメッセージなどを考慮します。
 - ▶ 優位性・成長性 (Competitiveness / Performance Growth)
 - ▶ ビジネスモデルの競争優位性、技術・マーケティング力、事業の成長性などの側面から事業内容を評価します。
 - ▶ 国際性 (Global Impact)
 - ▶ WEOYにふさわしい、事業の国際性やグローバルな影響力を考慮します。

EOYの表彰カテゴリー

- ▶ 企業及び起業家の成長ステージに応じて、3つのカテゴリーを設け、各部門の素晴らしい起業家を表彰しています。
 - ▶ **National Entrepreneur of the Year(ナショナル)部門**
 - ▶ 上場企業および上場企業に準ずる企業の起業家で、ビジネスのリーダーとしてさまざまな分野で活躍されている起業家
 - (例) ▶ 企業活動を海外展開し、グローバルな影響力を有する起業家
 - ▶ 相当の規模(例えば、数百億円以上)で活動を展開し、業界を牽引している起業家
 - ▶ **Accelerating(アクセラ)部門**
 - ▶ 審査対象となる企業(事業)に最低2年以上携わっている起業家で、上場企業および上場企業に準ずる規模の企業(事業)の経営に携わっている起業家
 - (例) ▶ 国内で一定の影響力を有し、更なる成長が期待される企業(事業)の経営に携わっている起業家
 - ▶ 新興市場に上場している企業等の経営に携わっている起業家
 - ▶ 相当の規模(例えば数十億円から数百億円)で活動を展開し、業界に一定の影響力を有する起業家
 - ▶ **Challenging Spirit(チャレンジ)部門**
 - ▶ スタートアップ段階の企業(事業)の経営に携わっている起業家が対象
 - (例) ▶ 審査対象となる企業(事業)が、原則として創業(または事業に関与して)から7年を経過していない起業家
 - ▶ 長年、研究開発(または試行錯誤)してきた技術またはビジネスモデルの確立に一定のめどが付き、幅広い展開を今後予定している起業家
 - ▶ 革新的な技術またはビジネスを持ち、今後の展開を予定している起業家

EOYの審査プロセスと年間スケジュール(予定)

